取扱説明書

DAYTONA®
2003/03/18①

*取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輌を他の第三者へ譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

リヤローダウンキット	適応車種	商品NO.
	KLX250/SR/ES D-TRACKER 250SB	４３９７８

この度はデイトナ「リヤローダウンキット」を、お買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。
なお、万一お気付きの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談下さい。

〈特徴〉

- 純正取り付け長／117mmに対し、137.5mmの取り付け長でリヤ車高が約50mmダウンします。
- 専用バンプラバーが付属していますので、フルボトム時も安心。
- リンクプレート本体は，スチール製のブラック塗装仕上げです。

〈商品内容〉

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	リンクプレート		2	③	バンプラバー		1
②	ワッシャ	φ24×φ15.5×2t	4	④	タイラップバンド	２００mm	1

⚠注意

- この商品を取付けると、車高が下がりますので純正サイドスタンドが使用出来なくなります。

◎ＫＬＸ２５０/ＳＲ/ＥＳの場合
・純正サイドスタンドで使用すると車体が、立ち気味になりますので、カワサキ純正部品のＤ-ＴＲＡＣＫＥＲ用のサイドスタンドの併用をお奨め致します。(カワサキ純正品番：34024-1356-CE)

◎D-ＴＲＡＣＫＥＲ/２５０ＳＢの場合
・純正サイドスタンドは使用できません。従って、デイトナ製ショートサイドスタンド(品番：46147)との交換が必要です。

- この商品を取付けると、リヤサスのレバー比が大きく変わり純正リヤスプリングでは多少柔らかめになる為、デイトナ製強化リヤスプリング(開発中)との同時装着をお奨め致します。
- この商品は、ダートやオフロード悪路での使用はできません。予め御了承下さい。
- この商品を取付けると、スイングアームのリンクレシオが大きく変化しますので、リヤスプリングを強化タイプにすることをお奨めします。
- この商品は、記載されている適応車種以外の車輌には使用しないで下さい。
- 取り付けは確実に行って下さい。また、走行中ネジ部等が緩まないように確実に締め付けて下さい。
- 取り付け後、約１００ｋｍ走行しましたら、各部を点検してネジ部の増し締めを行って下さい。その後は約５００ｋｍ毎に必ず点検し、同様の増し締めを行って下さい。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行って下さい。
- この商品は、予告なしに仕様や価格の変更をする場合があります。また、文中にご紹介した商品についても同様です。予めご了承下さい。

■取り付け手順

1．[純正リヤクッションの取り外し]
1-1. 純正シート、および左右の純正サイドカバーを車体から外します。
1-2. 純正エンジンガードを車体から外します。
1-3. オフロードスタンド等で、リヤホィールを浮かせておきます。
1-4. 純正リンクプレートを固定している純正ナット(M12×2ヶ)を緩め、純正ボルトを抜き取って純正リンクプレートを車体から外します。

⚠注意

＊純正ボルトを抜く時は、後輪を軽く持ち上げて下さい。無理に叩き出すと、純正ボルトやスリーブ、およびベアリング損傷の原因になります。

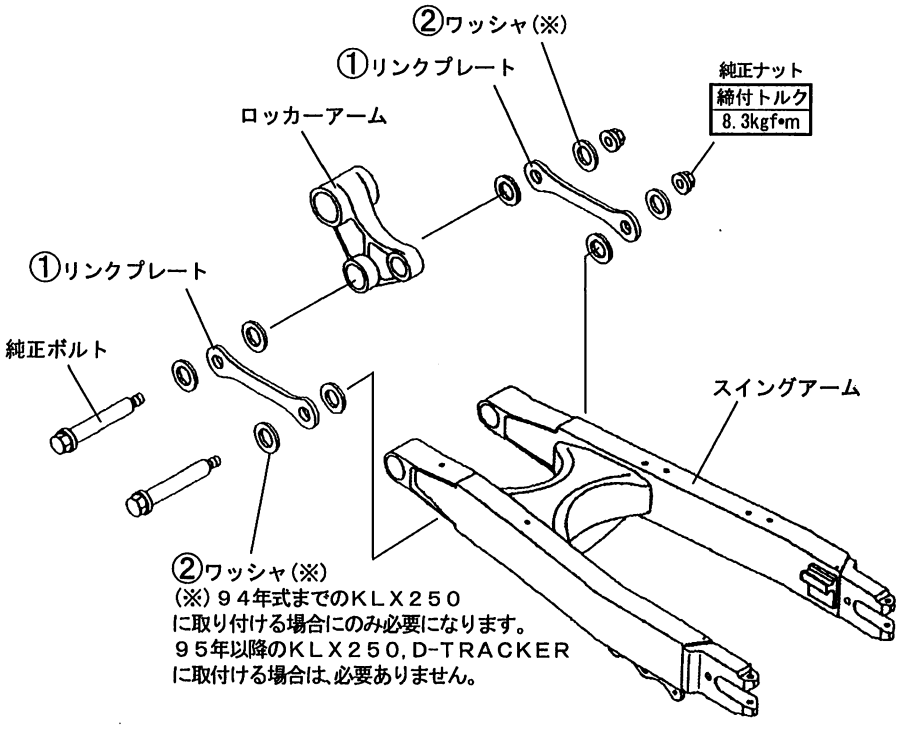
1-5. 純正リヤクッションの下側と純正ロッカーアームを固定している純正ボルト(M10×1ヶ)を緩めて、抜き取ります。
1-6. 純正リヤクッションの上側を固定している純正ボルト(M10×1ヶ)を外し、純正リヤクッション上部をフレーム部より外してスイングアームを持ち上げてから、純正リヤクッションをフレーム左側より抜き取ります。

２．[バンプラバーの取り付け]
2-1. 予めスプリングアジャストナットの位置(イニシャル量)を測っておきます。
2-2. リングスパナを２ヶ使用し、スプリングアジャストナットを緩め、純正リヤクッションの一番上まで上げます。
2-3. 純正リヤクッションを逆さまにして純正スプリングガイドを外し、純正バンプラバーを下に下げておきます。
2-4. ③バンプラバーを純正バンプラバーの下に取り付け、④タイラップバンドで固定します。
2-5. 純正バンプラバーを上げ、純正スプリングガイドを入れてスプリングアジャストナットを仮締めします。
2-6. 純正リヤクッションの下側をバイス(万力等)で挟み、固定します。
2-7. スプリングアジャストナットの位置を設定値(あらかじめ測った値)まで締め込みます。
2-8. 純正リヤクッションを、バイス(万力等)から外します。

３．[純正リヤクッションの取り付け]
3-1. 純正リヤクッションを、フレーム左側よりスイングアームを持ち上げながら車体に入れます。
3-2. 純正リヤクッション上側を、純正ボルト(M10×1ヶ)でフレームと固定します。(＊締め付けトルク＝4.0kgf･m)
3-3. 純正リヤクッションの下側と純正ロッカーアームを、純正ボルト(M10×1ヶ)にて固定します。
(＊締め付けトルク＝4.0kgf･m)

４．[リンクプレートの取り付け]
4-1. 純正ボルト(M12×2ヶ)、①リンクプレート、純正ワッシャー(左右各2ヶ)の順で車体に付け、純正ナット(M12×2ヶ)にて固定します。(＊締め付けトルク＝8. 3kgf･m)
※ この際、車体が９４年式までのＫＬＸ２５０場合に限って、②ワッシャを左右各２枚づつ入れて、①リンクプレートを取付けて下さい。
4-2. 車体が倒れないように注意して、車体からスタンドを外します。
4-3. 純正エンジンガード、純正サイドカバー、純正シートを取り付けます。
4-4. 再度、締め付けた各ボルト･ナット類を所定トルクで増し締めし、車体を引き回してみて各部に干渉しているところがないこと、ブレーキの効きやタッチに異常がないこと等を、充分に確認します。
4-5. 各部に異常がなければ、作業は完了です。

〈取付図〉



株式会社デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805
URL http://www.daytona.co.jp　E-mail single@daytona.co.jp
本書の記載内容の一部または全部を無断転載することは禁じます。
＊この用紙は再生紙を使用しております。
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」０１２０－６０－４９５５までお願い致します。